

日本肝臓学会研究奨励賞を受賞



医歯薬学総合研究科
日高 匡章 助教

医歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座移植・消化器外科学分野の日高匡章助教は、5月27日、「Multicentric occurrence and spread of hepatocellular carcinoma in whole explanted end-stage liver（移植摘出肝における肝細胞癌の多中心性発生とその拡がり）」の研究により、日本肝臓学会研究奨励賞を受賞しました。

同賞は、社団法人日本肝臓学会より、昨年の和文誌「肝臓」、欧文誌「Hepatology Research」に掲載された論文の中から優れた研究論文を対象に授与されるものです。

なお、授賞式は同日、第46回日本肝臓学会総会（ホテルメトロポリタン山形・山形県山形市）において行われました。

（平成22年6月 医歯薬学総合研究科学術協力課）